



日本医療マネジメント学会 第16回東京支部学術集会

パネルディスカッション

地域包括ケア時代に向けて

～地域で取り組む感染対策について考える～

日時 2016年 3月 12日(土) 10:30～12:00

会場 小金井市民交流センター 3F 大ホール

講演 I

座長

小田 智三 先生 公立昭和病院感染症科 医長

「地域での感染対策の基本は標準予防策の徹底と適切な抗菌薬使用」

木津 純子 先生 慶應義塾大学薬学部実務薬学講座 教授

講演 II

座長

小西 敏郎 先生 東京医療保健大学 副学長

「在宅ケアにおける感染対策の考え方」

高山 義浩 先生 沖縄県立中部病院感染症内科 医長

パネルディスカッション

地域包括ケア時代に向けて～地域で取り組む感染対策について考える～

- I 病院と在宅での手指衛生-実施の場面や方法に違いはありますか?-
- II 薬剤耐性菌検出患者の対応-入院中、転院時、在宅移行時など再検査は必要ですか?-
- III 広域スペクトラム抗菌薬の安易な処方-どのようにしたら改善できますか?-

司会

小西 敏郎 先生 東京医療保健大学 副学長

小田 智三 先生 公立昭和病院感染症科 医長

パネリスト

高山 義浩 先生 沖縄県立中部病院感染症内科 医長

木津 純子 先生 慶應義塾大学薬学部実務薬学講座 教授

篠原 かおる 先生 訪問看護ステーション青い空 所長 訪問看護認定看護師

一ノ瀬 直樹 先生 公立昭和病院薬剤部 担当係長 抗菌化学療法認定薬剤師

共催 日本医療マネジメント学会 第16回東京支部学術集会 第一三共株式会社